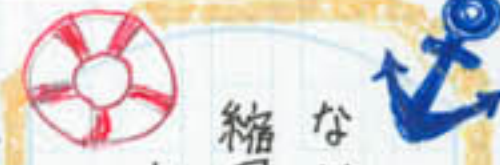


兵庫県新聞

校子 立学 11番 比
町中組 奈
更栄 4年 見
者共 2国



日本の縮図 豊かな風土



兵庫県は大都市から農山村、離島まで多様な地域、気候と風土で成り立っている。「日本の縮図」と言われている。また兵庫県は世界的に有名な川崎重工や神戸製鉄の発祥地でもある。「ポートピア81」という博覧会が開かれた。

北は日本海、南は瀬戸内海から淡路島を介して太平洋へ続いている。日本海側は曇雨が多く、冬季はシベリヤの季節風を受けて降水量が多い地域。瀬戸内側は降水量が少なく温暖で過ごしやすい地域。歴史や風土、産業などの違いから個性豊かな五つの地域に分けられる。鉄鋼、造船、機械など産業が集積する摂津（神戸・

世界に誇る姫路城

国宝、重要文化財、特別史跡、そして一九九三年に奈良県の法隆寺と共に日本で初めて世界文化遺産に登録された日本を代表する文化財の姫路城。高くそびえる白く美しい天守閣が特徴だ。そしてた



だ美しいだけではなく城全体に塗られている白漆喰には防火・防水の効果がある。また白鷺城とも呼ばれており、真・白の外壁の白漆喰がインパクトがある。コロナ禍の影響で観光客数は二〇一九年度の

神戸で初めて人工島「ポートアイランド」と「大甲アイランド」の開発が進み一九八一年に完成。二〇〇六年にはポートアイランド沖に神戸空港ができ観光や仕事のために利用されている。

明治時代初めまでの日本は地域ごとに地方時が使われていた。一八八四年にアメリカ・ワシントンD.C.で行われた国際子午線会議で世界の時刻の基準となる本初子午線は現在のイギリスの旧グリニッジ天文台に決定した。そして一八八六年に兵庫県明石市（東経135度）を日本の標準時子午線に決定し一八八八年より適用され日本の時刻が統一された。15度で1時間の時差が生まれるため明石市を通る東経135度は丁度割り切れて時差が9時間とび、たりになりわかりやすい。一方東京（東経140度）だと時差が9時間20分と中途半端になっ

阪神淡路大震災からの復興

一九九五年一月十七日午前5時46分、兵庫県淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の巨大な地震が発生した。死者の多くは地震による家具の倒壊や転倒によるものだった。また老朽住宅が密集する市街地では延焼によって多くの被害が発生した。

この震災から建築物の強度も重要で発生型防災訓練：予想できかない災害への対応力を養う訓練が行われ、改

震災が起きた年の12月から毎年被害を多く受けた神戸市の復興を願い、また震災の記憶を次世代へ語り継ぐ「ルミナリエ」と呼ばれるイルミネーションの行事が開催されている。



標準時子午線

な理由で日本の標準時子午線は兵庫県明石市になった。

編集後記

重要な港や標準時子午線があり歴史ある兵庫県。直下型地震からの復興で災害への対策や心構えも考えるきっかけになりました。素敵な兵庫県。いつか訪れてみたいですよ。

明石焼 名物 広告欄

豊臣秀吉も愛した 有馬SSS 金の湯 金泉

日本三大名泉 日本最古の湯

阪神甲子園球場 2022 夏